

高齢者の安全運転支援について

～「ペダル踏み間違い防止装置の設置支援制度」創設～

全国的に高齢運転者によるアクセルとブレーキの踏み間違いによる深刻な事故が発生し社会問題となっていることから、高齢運転者の安全運転対策の一環として、熊本県と熊本県交通安全推進連盟では、高齢運転者に対する後付けのペダル踏み間違い防止装置の設置支援に取り組むこととしました。

記

1 制度概要

熊本県内在住の高齢運転者（70歳以上）が、県内の協力店舗で後付けのペダル踏み間違い防止装置を購入・設置する場合、熊本県交通安全推進連盟がその費用の一部を負担（最大3万円）します。

【支援制度利用の流れ】

- ① 高齢運転者が協力店舗へ装置の購入・設置を相談し設置日の予約
↓
- ② 予約日に高齢運転者が来店し申込書等を提出
↓
- ③ 協力店舗が本人確認のうえ装置を販売・設置し使用方法等について説明
↓
- ④ 高齢運転者は協力店舗へ購入・設置費から最大3万円を差し引いた額を支払う

2 制度開始時期

令和2年1月予定

※制度開始日以降の購入・設置が対象となります。

3 協力店舗について

後付けのペダル踏み間違い防止装置の販売・設置を行う事業者を募集（11月12日から11月25日まで）し、協力店舗を決定します。

※協力店舗の募集要項は11月12日に熊本県ホームページに掲載します。

4 参考

・熊本県交通安全推進連盟は、熊本県における交通安全の確保並びに交通の円滑化を図るために昭和48年に設立された団体で、交通安全県民運動や交通安全教育等を行っています。（会員は県、市町村、交通関係機関・団体、民間企業等）

・本事業は、「地方版図柄入りナンバープレート（くまモンのナンバープレート）」の寄付金を財源として活用する予定です。

※その他、支援制度の詳細については、今後、改めてお知らせします。



環境生活部くらしの安全推進課

（熊本県交通安全推進連盟事務局）木村・緒方
096-333-2293（内線7406）